

Japan Medaka Association

日本メダカ協会

第9回

日本メダカ 品評会



秋季品評会
最優秀賞



春季品評会
最優秀賞



ごあいさつ

本年度も、協会員の皆様の多大なるご協力のお陰で、春季・秋季品評会を盛大に開催することができました。まずは、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

さて、本誌は、品評会の出品メダカ及び新種認定された全メダカと各支部の活動状況を掲載して作成しております。

今までに春・秋合わせて計18回の品評会を開催し、本誌も第9号を迎えました。過去のものを読み返していくと、回数を重ねるごとに出品も品種も数が大きく増え、メダカが進化していく様が手に取るように分かり、本当に感慨深いものがあります。今後もずっと、品評会の回数を重ね会報誌を作成し続けることが、本協会だけに留まらずメダカ界全体の大きな財産になるのではないかと考えています。

いつもお話しすることではありますが、私は、『メダカが錦鯉・金魚に次ぐ「日本における、第3の観賞魚文化」として、100年続く「文化」として定着すること』を夢見て、『100年メダカ』を提唱しています。品評会や各支部の活動などを見て、少しずつですが確実に夢に向かって進んでいることを実感しています。

日本メダカ協会は、100年メダカを達成するため、これからも様々な活動を創意工夫しながら行っていきたいと考えています。メダカに携わるすべての皆様に、益々のご理解・ご協力をお願いしたいと思います。

末筆となりましたが、日本メダカ協会事業運営に多大なるご協力をいただいているすべての皆様に心から感謝を申し上げ、会員の皆様の今後より一層のご活躍を祈念して、私からのあいさつとさせていただきます。

日本メダカ協会理事長 大場 幸雄

イベント情報

**第十回
春季日本メダカ品評会**
2018年 5月4日(金)、5日(土)

**第十回
秋季日本メダカ品評会**
2018年 9月16日(日)、17日(月)

目次

ごあいさつ	P1
第9回春季日本メダカ品評会 受賞メダカ	P3
第9回春季日本メダカ品評会普通種部門	P5
第9回春季日本メダカ品評会ヒカリ部門	P9
第9回春季日本メダカ品評会ダルマ部門	P13
第9回春季日本メダカ品評会ヒカリダルマ部門	P15
第9回春季日本メダカ品評会スモールアイ部門	P17
第9回春季日本メダカ品評会バラエティー部門	P19
第9回春季日本メダカ品評会1水槽部門	P21
第9回春季日本メダカ品評会複数上見部門	P23
第9回春季日本メダカ品評会新種部門	P25
第9回春季日本メダカ品評会ヒレ長部門	P26
第9回春季日本メダカ品評会単体上見部門	P28
第9回春季日本メダカ品評会自由展示部門	P31
第9回春季・秋季開催要項	P32
第9回秋季日本メダカ品評会 受賞メダカ	P33
第9回秋季日本メダカ品評会普通種部門	P35
第9回秋季日本メダカ品評会ヒカリ部門	P39
第9回秋季日本メダカ品評会ダルマ部門	P42
第9回秋季日本メダカ品評会ヒカリダルマ部門	P44
第9回秋季日本メダカ品評会スモールアイ部門	P46
第9回秋季日本メダカ品評会バラエティー部門	P48
第9回秋季日本メダカ品評会1水槽部門	P50
第9回秋季日本メダカ品評会複数上見部門	P52
第9回秋季日本メダカ品評会新種部門	P54
日本メダカ協会審査委員会規定	P54
第9回秋季日本メダカ品評会ヒレ長部門	P55
第9回秋季日本メダカ品評会単体上見部門	P57
第9回秋季日本メダカ品評会自由展示部門	P62
日本メダカ協会審査委員会規定	P62
協会新種認定品種	P63
日本メダカ協会の御案内	P64
日本メダカ協会支部一覧	P65
支部だより	P66

春季 日本メダカ品評会

最優秀日本メダカ協会賞



ブラック黄金スモールアイ

荒川 孝司

日本メダカ協会からのコメント

体色の濃いメダカや目新しいメダカが数多く出品されている中で、一際目立つ体色をしており、尾ビレに入る黄金色も濃く、これぞブラック黄金体色と呼ぶに相応しい個体でした。体型や各ヒレも大変美しく気品があり、欠点と呼べる点がほとんどなく、審査員全員が高得点を付けた文句なしの素晴らしい1匹でした。

コメント：【審査委員長】大場秀幸【審査委員】馬場浩司、和田敏拓、佐々木圭、今村武徳、福永恵

優秀日本メダカ協会賞



朱赤パンダ
ヒレ長ダルマ

百田 紘章

優秀日本メダカ協会賞



琥珀透明鱗
ヒカリダルマ

石倉 仁美

一般投票賞

第一席



黒
中原 鈴子

第二席



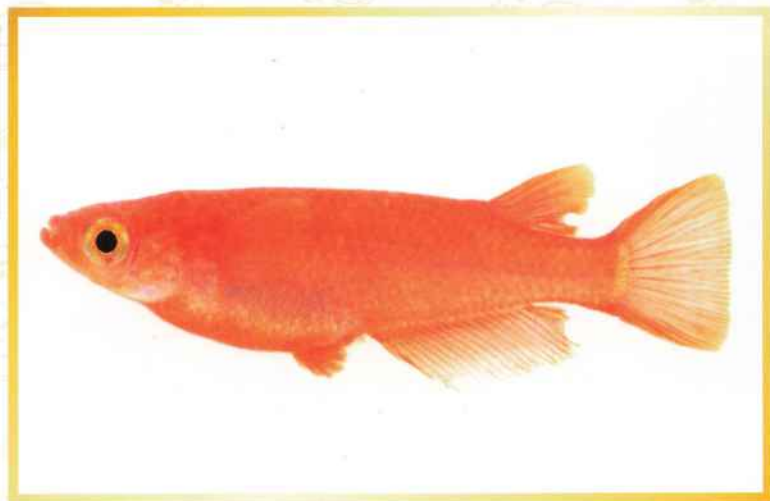
ヒレ長ビッグアイ体外光
仁井谷 啓隆

第三席



朱赤ヒカリダルマ
諸橋 正俊

普通種部門

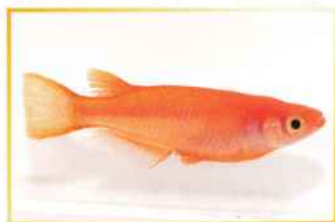


第一席

朱赤

新井 順子

第二席



朱赤

広島県 采女 弘

第三席



黒

広島県 中原 鈴子

第四席



ブラック透明鱗

群馬県 高草木 二三男

第五席



全身体内光

千葉県 馬場 浩司



ピンク

広島県 藤本 邦夫



ブラック

兵庫県 年綱 秀行



琥珀透明鱗

広島県 上迫 唯史



琥珀ラメ

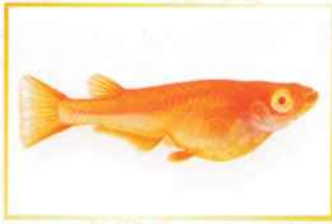
広島県 新田 正雄



黒体外光変色

埼玉県 清水 昭紀

普通種部門



琥珀アルビノ
神奈川県 龍康殿 幸榮



青体外光
愛媛県 永井 豊



白体外光
愛媛県 永井 豊



朱赤
広島県 安部 忠



ブラック
広島県 神原 美和



ブラック黄金
広島県 神原 美和



朱赤錦
徳島県 渡部 敏史



白錦
島根県 原田 暁子



ブラック
岡山県 竹下 成彰



黒透明鱗
広島県 桑田 芳男



ブラック黄金
鳥取県 木村 弘和



パンダ2色
鳥取県 佐々木 宏光



白体外光アルビノ
群馬県 岡田 修一



黒体外光ラメ
群馬県 一戸 勇三



琥珀透明鱗錦更紗
群馬県 一戸 勇三

普通種部門



朱赤
群馬県 山下 定二



朱赤透明鱗錦
群馬県 保志 政光



朱赤
群馬県 保志 政光



青体外光ラメ
千葉県 井越 英樹



錦
新潟県 諸橋 正俊



ブラック黄金透明鱗
茨城県 奈良 光夫



朱赤透明鱗 ブドウ目
千葉県 馬場 浩司



青透明鱗骨黒
埼玉県 北林 寛治



ブラック
埼玉県 北林 寛治



朱赤
埼玉県 北林 明美



黒ラメ
群馬県 周東 照二



黒ラメ
群馬県 周東 照二



ブラック透明鱗
群馬県 石原 達也



ブラック透明鱗
栃木県 加藤 一昭



ブラック透明鱗
群馬県 荒川 孝司

普通種部門



朱赤透明鱗

東京都 広川 正一郎



ブラック透明鱗

広島県 奥野 浩

ヒカリ部門



第一席

シルバー ヒカリ

寺井 佳那

第二席



シルキーヒカリ

群馬県 岡田 修一

第三席



朱赤ヒカリ

広島県 安部 忠

第四席



琥珀ヒカリ錦

鳥取県 小川 和美

第五席



黄金ヒカリ

島根県 齋藤 優作



オレンジヒカリ

静岡県 齋藤 士郎



オレンジヒカリ

静岡県 齋藤 士郎



朱赤透明鱗ヒカリ

広島県 藤本 邦夫



朱赤透明鱗ヒカリ

広島県 藤本 邦夫



琥珀透明鱗ヒカリ

広島県 藤本 邦夫

ヒカリ部門



琥珀ヒカリ

広島県 石橋 拓実



ブラックヒカリ

兵庫県 年綱 秀行



朱赤ヒカリ

広島県 上迫 唯史



黒体外光変色

埼玉県 清水 昭紀



アルビノヒカリ

神奈川県 龍康殿 幸榮



朱赤ヒカリ

広島県 久保田 明美



琥珀透明鱗ヒカリ

愛媛県 永井 豊



体外光ラメ光

愛媛県 永井 豊



ブラックラメヒカリ

愛知県 鈴木 高弘



朱赤ヒカリ

広島県 神原 美和



朱赤ヒカリ

島根県 寺戸 裕司



ピンクヒカリ錦

島根県 齋藤 優作



朱赤ヒカリ

兵庫県 橋本 博行



朱赤ヒカリ

広島県 采女 弘



琥珀ヒカリ

鹿児島県 岩切 孝二

ヒカリ部門



琥珀透明鱗ヒカリ
鳥取県 石倉 仁美



ブラックラメヒカリ
鳥取県 木村 弘和



アルビノヒカリ
鳥取県 山田 康子



ピンクラメヒカリ
鳥取県 山田 康子



ブラックヒカリ
鳥取県 山田 榮



ブラック黄金ヒカリ
鳥取県 山田 榮



琥珀ヒカリ
群馬県 山下 定二



琥珀ヒカリ
新潟県 諸橋 正俊



琥珀ヒカリ
新潟県 諸橋 正俊



アルビノヒカリ ブドウ目
栃木県 加藤 一昭



朱赤ヒカリ
群馬県 中島 晃



琥珀ヒカリ
群馬県 中島 晃



体外光ヒカリ
群馬県 深井 久男



琥珀ヒカリ
群馬県 有泉 和巳



琥珀ヒカリ
群馬県 栗原 隆

ヒカリ部門



朱赤透明鱗アルビノヒカリ

東京都 広川 正一郎

ダルマ部門



第一席

**ブラック
ダルマ**

田邊 直見

第二席



朱赤ダルマ

広島県 神原 美和

第三席



朱赤ダルマ

広島県 中原 鈴子

第四席



ラメ体外光ダルマ

鹿児島県 岩切 孝二

第五席



朱赤ダルマ

群馬県 岡田 修一



上半身体内光骨黒ダルマ

静岡県 斎藤 士郎



上半身体内光骨黒ダルマ

静岡県 斎藤 士郎



白ダルマ

広島県 藤井 義博



オレンジダルマ

広島県 藤井 義博



白ダルマ

兵庫県 年綱 秀行

ダルマ部門



錦ダルマ
広島県 野村 賢造



茶錦ダルマ
広島県 今村 武徳



朱赤錦ダルマ
徳島県 渡部 敏史



ラメ体外光ダルマ
鹿児島県 岩切 孝二



ラメ体外光ダルマ
鹿児島県 岩切 孝二



ブラックダルマ
鳥取県 佐々木 圭



ブラック透明鱗ダルマ
広島県 田邊 直見



茶ダルマ
群馬県 岡田 修一



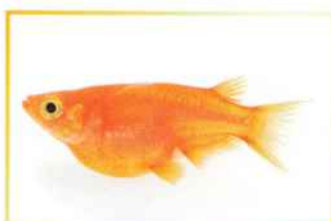
白体外光アルビノダルマ
群馬県 岡田 修一



朱赤ダルマ
千葉県 井越 英樹



半ダルマ
埼玉県 北林 明美



朱赤ダルマ
群馬県 有泉 和巳



朱赤ダルマ
群馬県 栗原 隆

ヒカリダルマ部門



第一席

琥珀透明鱗
ヒカリダルマ

石倉 仁美

第二席



朱赤ヒカリダルマ
新潟県 諸橋 正俊

第三席



朱赤ヒカリダルマ
兵庫県 三吉 康弘

第四席



シルバーヒカリダルマ
兵庫県 年綱 秀行

第五席



朱赤ヒカリダルマ
広島県 奥野 浩



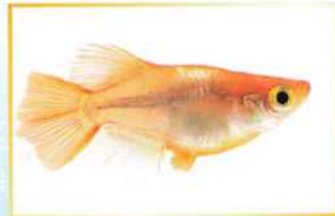
朱赤ヒカリダルマ
静岡県 斎藤 士郎



朱赤ヒカリダルマ
静岡県 斎藤 士郎



シルバーヒカリダルマ
兵庫県 年綱 秀行



琥珀ヒカリダルマ
広島県 野崎 卓児



シルバーヒカリダルマ
広島県 上迫 唯史

ヒカリダルマ部門



青ヒカリダルマ
栃木県 三村 均



朱赤ヒカリダルマ
広島県 久保田 明美



琥珀ヒカリダルマ
広島県 野村 賢造



ピンクヒカリダルマ
広島県 野村 賢造



ピンクヒカリダルマ
広島県 野村 和己



琥珀ヒカリダルマ
広島県 野村 和己



黄金ヒカリダルマ
愛知県 鈴木 高弘



ピュアホワイトヒカリダルマ
広島県 上山 幸延



朱赤ヒカリダルマ
広島県 神原 美和



朱赤ヒカリダルマ
兵庫県 橋本 博行



朱赤ヒカリダルマ
鳥取県 石倉 仁美



朱赤ヒカリダルマ
鳥取県 石倉 仁美



琥珀透明鱗ヒカリダルマ
鳥取県 石倉 仁美



琥珀ヒカリダルマ
鳥取県 小川 和美



朱赤ヒカリダルマ
群馬県 石原 達也

スモールアイ部門



第一席

**ブラック黄金
スモールアイ**

荒川 孝司

第二席



ピュアブラック黄金ヒカリ
群馬県 高草木 二三男

第三席



朱赤丹頂スモールアイ
群馬県 岩佐 昌明

第四席



錦スモールアイ
香川県 赤松 佳奈

第五席



紅白スモールアイ
香川県 赤松 佳奈



ピュアブラックヒカリ
広島県 石橋 拓実



ピュアブラック
広島県 仁井谷 努



スモールアイスワロー
広島県 仁井谷 努



オレンジスモールアイ透明鱗
広島県 中原 鈴子



黒錦スモールアイ透明鱗
広島県 中原 鈴子

スモールアイ部門



ピュアブラック
広島県 岩田 秀樹



ピュアブラックヒカリ
広島県 岩田 秀樹



朱赤透明鱗スモールアイヒカリ
広島県 岩田 秀樹



琥珀透明鱗スモールアイヒカリ
広島県 岩田 秀樹



ピュアブラック黄金透明鱗
広島県 今村 武徳



ピュアブラック
鳥取県 木村 弘和



朱赤透明鱗スモールアイ
鳥取県 木村 弘和



ピュアブラック黄金ヒカリ
群馬県 岩佐 昌明



3色スモールアイ
群馬県 深井 久男



朱赤透明鱗スモールアイヒカリ
広島県 和田 敏拓

バラエティー部門



第一席

体外光 白頭光

高草木 二三男

第二席



体外光 体内が濃紺に覆われている
広島県 上山 幸延

第三席



3色ラメ腹黒
兵庫県 亀山 尚康

第四席



朱赤透明鱗丹頂セルフィン
栃木県 三村 均

第五席



全身体内光 横光
新潟県 諸橋 正俊



メラー
静岡県 斎藤 士郎



メラー
静岡県 斎藤 士郎



ヒレ赤ブラック
広島県 仁井谷 啓隆



アルビノ透明鱗出目
東京都 西澤 良一



青目前パンダ
東京都 西澤 良一

バラエティー部門



アルビノ出目
東京都 西澤 三抄子



青目前バンダ
東京都 西澤 三抄子



朱赤スワロー片目スモールアイビッグアイ
愛知県 天野 雅弘



白体外光背ヒレ無しうす黄色
愛媛県 永井 豊



茶バンダ出目
群馬県 岡田 修一



全身体内光 横光
新潟県 諸橋 正俊



シルキーヒカリ 胸ヒレセルフイン
新潟県 諸橋 正俊



琥珀ヒカリ 新系ヒレ
新潟県 諸橋 正俊

1 水槽部門



第一席

黒
中原 鈴子

第二席



黄金ヒカリダルマ
広島県 水津 徹

第三席



琥珀ヒカリダルマ
広島県 水津 徹

第四席



琥珀ヒカリ
広島県 石橋 拓実

第五席



琥珀ヒカリ
広島県 石橋 拓実



朱赤ヒカリ
兵庫県 年綱 秀行



赤
広島県 中原 鈴子



体外光ヒレ長ダルマ
東京都 西澤 融哉



体外光ダルマ
徳島県 渡部 敏史



朱赤
徳島県 渡部 敏史

1 水槽部門



朱赤パンダ
徳島県 渡部 敏史



朱赤
広島県 栗田 芳男



ブラック
広島県 田邊 直見



青ラメ体外光セルフィン
愛媛県 三好 治正

複数上見部門



第一席

白ラメ
体外光

和田 敏拓

第二席



朱赤透明鱗更紗
兵庫県 橋本 博行

第三席



全身体内光
広島県 中原 鈴子

第四席



体外光
岡山県 佐藤 富佐次

第五席



体外光ダルマ
広島県 大原 裕次



体外光ダルマ
広島県 大原 裕次



朱赤
広島県 福永 恵



体外光ヒレ長
広島県 新田 正雄



朱赤透明鱗
広島県 岩田 秀樹

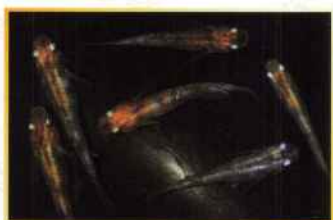


ラメ
広島県 野村 和己

複数上見部門



黒ラメ体外光
広島県 神原 美和



3色錦ラメ
岡山県 竹下 成彰



朱赤透明鱗
広島県 田邊 直見



朱赤透明鱗
広島県 田邊 直見



白体内光
鳥取県 山田 康子



オレンジ錦
広島県 百田 紘章

新種部門



3色透明鱗

山口県 竹島 敬三



認定

ヒレ長ビッグアイ体外光

広島県 仁井谷 啓隆



認定

ブラックビッグアイ

広島県 仁井谷 啓隆



全身体内光 ホクト×体内光

岡山県 竹下 成彰



白体外光体内ブルー 白体色のマリンブルー

兵庫県 長岡 龍聖



黄ダブルテール

広島県 大場 幸雄

ヒレ長部門



第一席

朱赤パンダ
ヒレ長ダルマ

百田 紘章

第二席



アルビノシースルーヒレ長
広島県 石橋 拓実

第三席



ヒレ長透明鱗
群馬県 荒川 孝司

第四席



アルビノヒカリスワロー
東京都 西澤 融哉

第五席



ヒレ長体外光
広島県 仁井谷 啓隆



白ヒレ長
兵庫県 年綱 秀行



朱赤スワロー
兵庫県 年綱 秀行



黒ヒレ長
埼玉県 清水 昭紀



体外光ダルマ
埼玉県 新井 順子



琥珀スワロー
山口県 竹島 敬三

ヒレ長部門



ヒレ長ブラック
広島県 中原 鈴子



アルビノヒレ長
東京都 西澤 良一



アルビノヒレ長
東京都 西澤 融哉



体外光ヒレ長
広島県 久保田 義男



ブラック黄金スワロー
広島県 久保田 義男



アルビノスワロー
鳥取県 山田 康子



体外光ヒレ長
鳥取県 山田 榮



体外光ヒレ長
群馬県 岡田 修一



ヒレ長透明鱗ダルマ
群馬県 荒川 孝司



朱赤ヒレ長
群馬県 高草木 二三男



青ラメ体外光ヒレ長
広島県 大場 貴保

単体上見部門



第一席

朱赤透明鱗錦

神原 美和

第二席



ウコン色体外光
愛知県 天野 雅弘

第三席



虹色ラメ丹頂3色錦
広島県 中原 鈴子

第四席



朱赤透明鱗
岡山県 佐藤 富佐次

第五席



全身体内光
新潟県 諸橋 正俊



朱赤透明鱗 3色光
静岡県 斎藤 士郎



朱赤透明鱗 3色光
静岡県 斎藤 士郎



ラメ
広島県 藤本 邦夫



ラメ
広島県 藤本 邦夫



体外光ダルマ
広島県 藤井 義博

単体上見部門



体外光ダルマ
広島県 藤井 義博



体外光ダルマ
広島県 藤井 義博



体外光ダルマ
広島県 藤井 義博



丹頂ラメ
広島県 野崎 卓児



体内外光
埼玉県 清水 昭紀



3色透明鱗
山口県 竹島 敬三



白錦
山口県 竹島 敬三



白錦
山口県 竹島 敬三



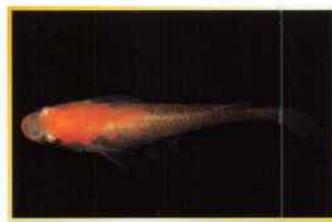
丹頂
広島県 中原 鈴子



黒丹頂
広島県 中原 鈴子



白頭黒錦
広島県 中原 鈴子



赤黒錦
広島県 中原 鈴子



3色錦
愛知県 天野 雅弘



朱赤透明鱗錦
愛知県 天野 雅弘



朱赤透明鱗錦
広島県 神原 美和

単体上見部門



朱赤透明鱗丹頂
広島県 神原 美和



体外光ダルマ
徳島県 渡部 敏史



黄錦
島根県 原田 暁子



3色錦ラメ
岡山県 竹下 成彰



体外光 胸ビレが光る
鳥取県 佐々木 圭



朱赤透明鱗錦
鳥取県 木村 弘和



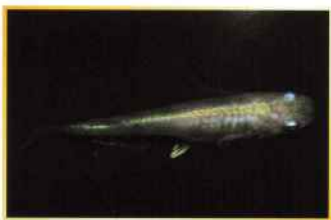
パンダ2色
鳥取県 佐々木 宏光



背ビレ無し体外光
鳥取県 山田 榮



全身体内光
新潟県 諸橋 正俊



白体外光錦
茨城県 奈良 光夫



3色体外光
茨城県 奈良 光夫



3色体外光
茨城県 奈良 光夫



朱赤パンダヒレ長ダルマ
広島県 百田 紘章



体外光錦
兵庫県 長岡 龍聖

自由展示部門



第一席

桃源郷
木下 富美代



第二席

松竹梅
年綱 秀行



第三席

薔薇
奥野 浩



森の宝石
百田 紘章

第9回 日本メダカ協会日本メダカ品評会 開催要項

◆開催日

春季：平成29年5月4日(木) 午前9時～午後4時、5月5日(金) 午前9時～午後2時

秋季：平成29年9月17日(日) 午前9時～午後4時、9月18日(月) 午前9時～午後2時

◆会場

めだかの館(広島県廿日市市宮内3500-2)

◆主催

日本メダカ協会

●出品部門

1.普通種部門

普通体型の部門(アルビノ目とバンダ目は含む。その他の目の変化は、それぞれの該当部門に出品すること。)

2.ヒカリ部門

ヒカリ体型の部門(アルビノ目とバンダ目は含む。その他の目の変化は、それぞれの該当部門に出品すること。)

3.ダルマ部門

普通体型でダルマ体型の部門(アルビノ目とバンダ目は含む。その他の目の変化は、それぞれの該当部門に出品すること。)

4.ヒカリダルマ部門

ヒカリ体型でダルマ体型の部門(アルビノ目とバンダ目は含む。その他の目の変化は、それぞれの該当部門に出品すること。)

5.スモールアイ部門

スモールアイになっている全てのメダカの部門

6.バラエティ部門

出目や目筋などに変化のあるメダカや、各ヒレに変化のあるメダカと、今までにない体型・色彩等を持つ、珍しく変わったメダカの部門 ※ヒレが分離または欠損している品種は、本部門として扱う。

7.1水槽部門

群泳の美しさを見せる部門。出品匹数は10匹を基本とする。

8.複数上見部門

上見の美しさを見せる部門。出品匹数は10匹を基本とする。

9.自由展示部門

出品者がメダカ及び容器・装飾品等を用意・搬入し、自由に飾り付けて展示する部門

10.ヒレ長部門

ヒレ全体又はヒレの一部が伸長している全てのメダカの部門

11.単体上見部門

上見の美しさを見せる部門。出品匹数は1匹とする。

12.新種部門

協会において新種認定を行う部門。オス・メスが存在することとし、出品匹数は3ペアの計6匹とする。

※1水槽部門及び上見部門で、異種のメダカを混泳の場合は、テーマを決めて出品すること。

※新種部門については、メダカの匹数に余裕がある場合は、数匹の予備用メダカを添えて出品すること。

●展示方法

①普通種部門・ヒカリ部門・ダルマ部門・ヒカリダルマ部門・スモールアイ部門・バラエティ部門・ヒレ長部門は、キャンディポット又は小型のガラス水槽での展示とする。

②1水槽部門は、小型のガラス水槽での展示とする。

③複数上見部門・単体上見部門は、黒のプラスチック容器での展示を基本とする。ただし、出品者において、展示用容器を準備して使用しても良い。

④自由展示部門は、出品者がメダカ及び容器・装飾品等を搬入し、自由に展示する。

⑤新種部門は、小型ガラス水槽又は黒のプラスチック容器での展示を基本とする。ただし、出品者において、展示用容器を準備して使用しても良い。

●参加資格

日本メダカ協会会員に限定

●出品料

2品までの出品料は、年会費の内に含まれる。

3品目からは、1展示品につき、別途1,000円を徴収する。

●出品申込

※出品期間厳守をお願いします。期間外の出品は受け付けません。

①持ち込み

(春季：平成29年4月27日～30日 秋季：平成29年9月9日～12日)の間に、出品する個体に出品申込書及び出品料を添えて、会場まで持参してください。

②輸送

持込めない場合は、元払宅配便(着払は受け付けません)にて、出品する個体に出品申込書及び住所等記入済の返送用着払伝票(ヤマト運輸に限定)を添

えて梱包の上、(平成29年4月27日～30日着 秋季：平成29年9月9日～12日着)で会場まで送ってください。展示用容器を準備可能な部門又は自由展示部門に出品の場合は、展示に必要な道具等及び展示要領を明確にした写真等を添えて送ってください。

※死着及び容器等の破損について、一切の保障はしません。ご了承ください。

※輸送出品時の出品料については、メダカと同梱しないようにご協力をお願いします。出品料の納付は、事務局宛に現金書留での送付又は指定のゆうちょ銀行口座に入金をお願いします。

◆ゆうちょ銀行口座から振込みの際には、次の内容で振込んでください。

【振込先】ゆうちょ銀行【記号】15160

【口座番号】29200391【口座名義】二ホンメダカキョウカイ

◆他金融機関から振込みの際には、次の内容で振込んでください。【振込先】ゆうちょ銀行【店名】五一八(読みゴイチハチ)

【店番】518【預金種目】普通預金【口座番号】2920039

【口座名義】二ホンメダカキョウカイ

●出品メダカの返却

原則、5月5日の品評会終了時に引取りをお願いします。また、輸送参加により宅急便での返却を希望の場合は、着払いにて返送します。なお、必ず返送到着希望日欄への記入をお願いします。到着日は、原則5月7日以降となります。

●審査・投票

①審査委員による審査

審査委員会を設置し、審査委員の審査により、各賞の選出を行う。

②来場者による一般投票

来場者による投票により、1席・2席・3席を決定する。

●表彰

受賞者には、賞状(額縁入り)を授与する。各賞の選出については、次のとおりとする。

①部門賞

審査委員の審査により、各部門ごとに1席～5席を決定する。(新種部門は対象外とする)

ただし、出品数が10点未満の部門は1席～3席までとする。

②最優秀日本メダカ協会賞

審査委員の審査により、全部門において最も得点の高い受賞メダカを、最優秀日本メダカ協会賞とする。(バラエティ部門及び自由展示部門は対象外とする。)

③優秀日本メダカ協会賞

審査委員の審査により、全部門の1席を獲得したメダカの中から、2番目、3番目に高い得点を獲得した受賞メダカを、優秀日本メダカ協会賞とする。(自由展示部門は対象外とする。)

④一般投票賞

来場者による投票により、1～3席を決定する。

⑤入選

全部門において、決勝に進んだが部門賞とならなかったメダカを、入選として展示する。ただし、賞状の授与は行わない。

●最終日タイムスケジュール

平成29年5月5日

午前11時 一般投票賞に係る来場者による投票の終了 ⇒ 集計開始

午後2時頃 一般投票賞発表

午後2時過 表彰式及び閉会式

※表彰式では、受賞された方への表彰状授与を行います。

●JMAカレンダーについてのお断り

平成27年度より「品評会入賞メダカ写真及び出品者名を掲載したJMAカレンダー」の作成・配布しており、その費用の一部として各入賞者に写真代の負担をお願いしています。

一般投票賞を除く各部門1席～3席に入賞された方に、それぞれ2,000円の負担をお願いするので、ご理解とご協力をお願いします。

※複数入賞者については、複数分の負担をお願いします。

●注意事項

①出品するメダカは、自分自身の持ち魚に限ります。会員でない者のメダカを会員が代理出品することは、いかなる理由があっても受け付けません。

②品評会期間中、出品されたメダカ等に対する管理を怠りませんが、死亡や事故等については、主催者及びめだかの館は一切の責任を負いません。この点について、ご理解・ご了承の上、出品をお願いします。

③出品申込書に記入の個人情報(原則、本品評会以外には使用しません)が、会員登録に係るデータの確認作業及びイベント案内等に使用する場合がありまますので、ご了承ください。

④審査結果に係る異議申立及びメダカの死亡等に係る保障の要求は、どのような場合であっても、一切受け付けません。

秋季 日本メダカ品評会

最優秀日本メダカ協会賞



ピュアブラック黄金ヒカリ

有泉 和巳

日本メダカ協会からのコメント

この品種の持つ特徴が良く表現されており、出品された多くのメダカの中でも特に体色の良さに目を惹かれた。優秀賞の2匹に比べ体型点ではやや劣るものの、体色と魅力度の評価の高さが抜きん出ている。過酷な冬の寒さ、異常な夏の猛暑を乗り越え、出品者の愛情をたっぷり注ぎ込まれた過去最多の出品魚が出揃う中、激戦のトップ争いを制した逸品。

コメント：【審査委員長】寺井道典【審査委員】大場秀幸、馬場浩司、和田敏拓、佐々木圭、福永恵

優秀日本メダカ協会賞



紅白ラメ

高柳 廣好

優秀日本メダカ協会賞



琥珀ヒカリ

新井 順子

一般投票賞

第一席



INAKA

竹岡 広文

第二席



漆黒ラメ

仁井谷 啓隆

第三席



琥珀ヒカリ

新井 順子

普通種部門



第一席

紅白ラメ

高柳 廣好

第二席



ブラック

新潟県 諸橋 正俊

第三席



朱赤

埼玉県 清水 昭紀

第四席



朱赤

岡山県 竹下 成彰

第五席



ブラックパンダ

埼玉県 清水 昭紀



ブラック黄金

兵庫県 年綱 秀行



紅白透明鱗

広島県 野崎 卓児



ブラック黄金

広島県 石橋 拓実



透明鱗

鹿児島県 東泊 景一郎



琥珀ラメ

鳥取県 木村 弘和

普通種部門



朱赤
鳥取県 山田 榮



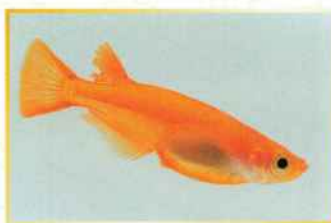
ブラック
広島県 今岡 貴志



ブラック
愛知県 鈴木 高弘



朱赤透明鱗
愛知県 鈴木 高弘



朱赤
島根県 小川 和美



黄金
新潟県 諸橋 正俊



黄金
新潟県 諸橋 正俊



青ラメ体外光
千葉県 井越 英樹



ブラック透明鱗
群馬県 石原 達也



朱赤
群馬県 栗原 隆



ブラック黄金
群馬県 中島 晃



ブラック黄金
群馬県 荒川 孝司



体外光体内ブルー
広島県 中村 茂紀



朱赤透明鱗
広島県 藤本 邦夫

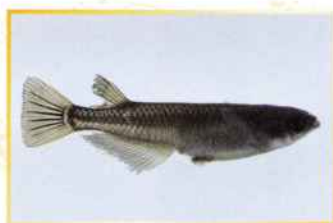


朱赤
徳島県 渡部 敏史

普通種部門



ブラック透明鱗
広島県 田邊 直見



ブラック透明鱗
愛媛県 永井 豊



ブラック
鳥取県 佐々木 圭



朱赤
広島県 采女 弘



透明鱗丹頂
広島県 水津 徹



ラメ
島根県 原田 暁子



朱赤
島根県 寺井 道典



紅白錦
広島県 中原 鈴子



黒
広島県 中原 鈴子



黒
広島県 中原 鈴子



朱赤
群馬県 高柳 廣好



朱赤透明鱗更紗
群馬県 岡田 修一



ブラック透明鱗
群馬県 岡田 修一



ブラック黄金
群馬県 一戸 勇三



朱赤
広島県 安部 忠

普通種部門



琥珀

鹿児島県 岩切 孝二



ブラックバンダ

鹿児島県 岩切 孝二



朱赤

埼玉県 北林 寛治



ブラック

兵庫県 木畑 徳雄

ヒカリ部門



第一席

琥珀ヒカリ

新井 順子

第二席



琥珀ヒカリ

島根県 齋藤 優作

第三席



シルバーヒカリ

広島県 上山 幸延

第四席



ブラック透明鱗ヒカリ

群馬県 荒川 孝司

第五席



朱赤透明鱗ヒカリ

兵庫県 村上 和弘



朱赤透明鱗ヒカリブドウ目

京都府 澤田 臣生



琥珀透明鱗ヒカリ

広島県 石橋 拓実



黄金ヒカリ

鹿児島県 東泊 景一郎



シルキースーパーヒカリ

鳥取県 山田 康子



朱赤ヒカリ

鳥取県 山田 榮

ヒカリ部門



黒ヒカリ
鳥取県 山田 榮



ブラック黄金ヒカリ
鳥取県 山田 榮



ブラック黄金透明鱗ヒカリ
鳥取県 山田 榮



三色透明鱗ヒカリ
広島県 今岡 貴志



朱赤ヒカリ
島根県 小川 和美



朱赤透明鱗ヒカリ
栃木県 三村 均



ブラックヒカリ
群馬県 高草木 二三男



ブラックヒカリ
群馬県 深井 久男



琥珀ヒカリ
広島県 野村 和己



琥珀ヒカリ透明鱗
広島県 上迫 唯史



朱赤透明鱗ヒカリ
広島県 神原 美和



朱赤透明鱗錦ヒカリ
広島県 藤本 邦夫



朱赤透明鱗錦ヒカリ
広島県 田邊 直見



朱赤透明鱗ヒカリ
兵庫県 村上 和弘



ラーメン体外光ヒカリ
愛媛県 永井 豊

ヒカリ部門



琥珀錦ヒカリ
鳥取県 佐々木 圭



朱赤ヒカリ
広島県 采女 弘



赤琥珀
広島県 水津 徹



ピンクアルビノ
広島県 水津 徹



朱赤ヒカリ
島根県 寺戸 裕司



朱赤ヒカリ
広島県 中原 鈴子



三色錦ヒカリ
群馬県 岩佐 昌明



朱赤ヒカリ
群馬県 小林 修一



朱赤透明鱗丹頂ヒカリ
群馬県 岡田 修一



朱赤ヒカリ
広島県 安部 忠



朱赤ヒカリ
鹿児島県 岩切 孝二



朱赤ヒカリ
埼玉県 北林 寛治



ブラック透明鱗ヒカリ
広島県 竹岡 広文

ダルマ部門



第一席

朱赤ダルマ

神原 美和

第二席



ブラックパンダダルマ

東京都 西澤 良一

第三席



朱赤ダルマ

広島県 神原 美和

第四席



朱赤ダルマ

広島県 中原 鈴子

第五席



青体外光ダルマ

島根県 齋藤 優作



白ダルマ

兵庫県 年綱 秀行



青体外光ダルマ

兵庫県 年綱 秀行



琥珀透明鱗錦ダルマ

広島県 野崎 卓児



琥珀ダルマ

広島県 奥野 浩



朱赤ダルマ

岡山県 竹下 成彰

ダルマ部門



朱赤ダルマ
愛知県 鈴木 高弘



オレンジダルマ
香川県 富岡 忠治



体外光ダルマ
島根県 小川 和美



朱赤ダルマ
群馬県 高草木 二三男



黄金ダルマ
群馬県 栗原 隆



朱赤ダルマ
群馬県 周東 照二



体外光ダルマ
徳島県 渡部 敏史



ブラックダルマ
広島県 田邊 直見



朱赤ダルマ
群馬県 小林 修一



シルキーダルマ
群馬県 岡田 修一



朱赤透明鱗ダルマ
群馬県 岡田 修一



朱赤
埼玉県 大木 繁夫



青体外光ダルマ
広島県 石川 正



朱赤透明鱗ダルマ
広島県 石川 正



ブラックパンダダルマ
東京都 西澤 三抄子

ヒカリダルマ部門



第一席

**朱赤ヒカリ
ダルマ**

高草木 二三男

第二席



朱赤ヒカリダルマ
群馬県 一戸 勇三

第三席



琥珀ヒカリダルマ
広島県 久保田 明美

第四席



シルバーヒカリダルマ
島根県 寺井 佳那

第五席



朱赤ヒカリダルマ
埼玉県 北林 寛治



シルキーヒカリダルマ
広島県 和田 敏拓



朱赤透明鱗ヒカリダルマ
鳥取県 石倉 仁美



琥珀ヒカリダルマ
鳥取県 石倉 仁美



朱赤ヒカリダルマ
鳥取県 石倉 仁美



ヒカリダルマ
群馬県 周東 照二

ヒカリダルマ部門



シルバーヒカリダルマ
広島県 野村 賢造



透明鱗ヒカリダルマ
広島県 野村 賢造



斑ヒカリダルマ
広島県 上迫 唯史



イエローダルマヒカリ
広島県 神原 美和



ヒカリダルマ
島根県 齋藤 優作



黄黒ヒカリダルマ
広島県 中原 鈴子



黒ヒカリダルマ
広島県 中原 鈴子



朱赤ヒカリダルマ
埼玉県 北林 寛治



朱赤ヒカリダルマ
広島県 石川 正



朱赤ヒカリダルマ
兵庫県 三吉 康弘

スモールアイ部門



第一席

**ピュアブラック
黄金ヒカリ**

有泉 和巳

第二席



ピュアブラック黄金ダルマ
群馬県 荒川 孝司

第三席



ブラック黄金透明鱗スモールアイ
広島県 今村 武徳

第四席



朱赤更紗
群馬県 岩佐 昌明

第五席



ブラック透明鱗ヒレオレンジ
香川県 赤松 佳奈



ピュアブラック
広島県 岩田 秀樹



琥珀スモールアイ
広島県 岩田 秀樹



黒ラメヒカリ
広島県 岡田 勝利



ピュアブラック
鳥取県 木村 弘和



琥珀スモールアイ
鳥取県 木村 弘和

スモールアイ部門



朱赤スモールアイ
鳥取県 木村 弘和



オレンジスーパーヒカリ
鳥取県 山田 康子



ピュアブラック黄金ヒカリ
広島県 久保田 義男



ブラック透明鱗ヒレオレンジ
香川県 赤松 佳奈



ブラック黄金スモールアイヒカリ
群馬県 高草木 二三男



朱赤スモールアイ
栃木県 加藤 寛子



ブラック黄金ヒカリスモールアイ
栃木県 加藤 寛子



ピュアブラック
群馬県 有泉 和巳



朱赤スモールアイ
広島県 福永 恵



ピュアブラック黄金透明鱗
広島県 森田 和志



ピュアブラック黄金
群馬県 岩佐 昌明



ブラック黄金ヒカリスモールアイ
群馬県 岡田 修一



朱赤スモールアイヒカリ
東京都 西澤 三抄子



黄金ヒカリスモールアイ
東京都 西澤 良一

バラエティー部門

第一席

出目アルビノ ヒカリ

小林 正彦



第二席



朱赤琥珀透明鱗
埼玉県 新井 順子

第三席



アルビノ出目目前
広島県 水津 徹

第四席



背ビレ三角
広島県 野村 和己

第五席



黒変色ヒカリ
埼玉県 清水 昭紀



青体外光
兵庫県 年綱 秀行



ビッグアイヒレ長
広島県 奥野 浩



朱赤透明鱗三色出目
鳥取県 木村 弘和



朱赤透明鱗セルフイン
鳥取県 佐々木 宏光



ブラックセルフイン
鳥取県 山田 康子

バラエティー部門



白透明鱗出目
広島県 久保田 義男



頭赤体外光
広島県 久保田 義男



白透明鱗ダルマ出目
広島県 久保田 義男



朱赤新体型ダルマ
鳥取県 石倉 仁美



オレンジ
香川県 富岡 忠治



体内、変わりメダカ
新潟県 諸橋 正俊



琥珀セルフイン
広島県 野村 和己



朱赤メラーヒカリ
広島県 森田 和志



朱赤透明鱗錦更紗出目目前
群馬県 岡田 修一



ピンクメラー
広島県 石川 正



ブラック黄金スワローセルフイン
広島県 石川 正



体外光ビッグアイ
東京都 常盤 由美子



体外光ビッグアイ水泡眼
東京都 西澤 融哉

1 水槽部門



第一席

琥珀ラメ

神原 美和

第二席



黄メラー

広島県 大場 幸雄

第三席



透明鱗スモールアイ

広島県 岩田 秀樹

第四席



青体外光ヒレ長

広島県 竹岡 広文

第五席



ラメ朱赤

広島県 福永 恵



黄金スモールアイ

広島県 岩田 秀樹



ピュアホワイトヒカリ

広島県 新田 正雄



朱赤透明鱗ヒカリブドウ目

京都府 澤田 臣生



琥珀ヒカリ

広島県 石橋 拓実



青ラメ体内光

広島県 奥野 浩

1 水槽部門



黄金
香川県 富岡 忠治



淡色メダカ
香川県 富岡 忠治



イエローアルビノラメ
新潟県 諸橋 正俊



ピュアブラック黄金
群馬県 荒川 孝司



白透明鱗
広島県 神原 美和



朱赤
徳島県 渡部 敏史



朱赤ヒカリ
島根県 寺戸 裕司



黒
広島県 中原 鈴子



朱赤ダルマ
広島県 中原 鈴子

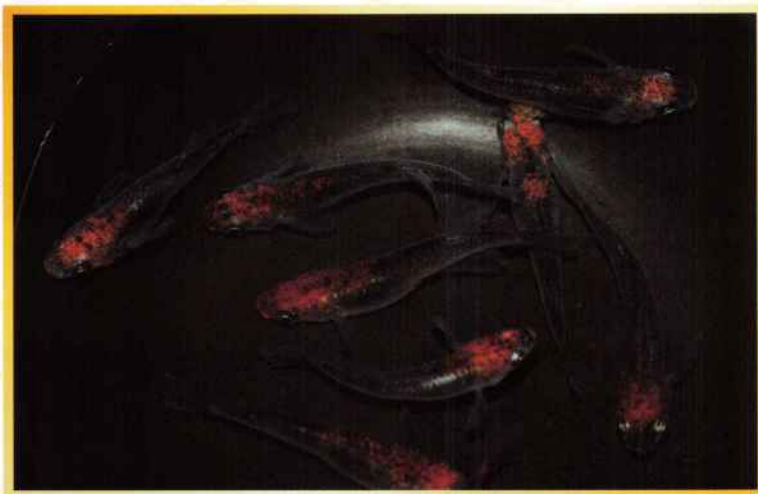


体外光ヒレ長
広島県 石川 正



ラメヒレ長
東京都 西澤 良一

複数上見部門



第一席

赤黒錦

中原 鈴子

第二席



全身体内光

広島県 中原 鈴子

第三席



上半身体内ブルー

広島県 今村 武徳

第四席



赤系錦ラメ

広島県 中原 鈴子

第五席



全身体内光

岡山県 竹下 成彰



黄金ラメ

兵庫県 年綱 秀行



黒錦

山口県 竹島 敬三



透明鱗三色

山口県 竹島 敬三



三色ラメ

広島県 岡田 勝利



琥珀透明鱗二色

鳥取県 木村 弘和

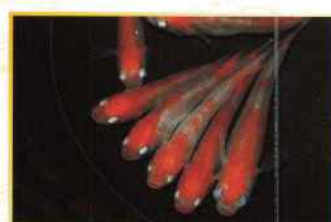
複数上見部門



三色ラメ
岡山県 竹下 成彰



ラメ
広島県 野村 賢造



朱赤透明鱗更紗
兵庫県 橋本 博行



体外光
徳島県 渡部 敏史



朱赤透明鱗
広島県 田邊 直見



黄三色錦
広島県 中原 鈴子



三色錦ラメ
広島県 中原 鈴子



シルキー体内光
広島県 石川 正



赤茶錦ラメ
広島県 石川 正

新種部門



漆黒ラメ

広島県 仁井谷 啓隆



ブラックヒカリ

群馬県 高草木 二三男



黄金ヒカリ

広島県 水津 徹



青ラメオーロラ

静岡県 斎藤 士郎



朱赤ラメ

広島県 竹岡 広文

日本メダカ協会審査委員会規程

目的・設置

第1条 日本メダカ協会主催の日本メダカ品評会において、出品メダカを審査するため、日本メダカ協会審査委員会を設置する。

責務

第2条 日本メダカ協会審査要領規程に従い、各賞の選出を行う。

審査員の構成

第3条 審査委員会は、審査委員長は1名、審査員はおおむね5名程度により構成され、審査にあたるものとする。

2 審査委員長は、日本メダカ品評会において、過去に優秀な成績を獲得した経験のある者又は5回以上審査員を務めた経験のある者の中から理事会が選任する。

3 審査員は、審査委員長が候補者を推薦し、理事会に諮って選任する。

任期

第4条 審査委員長、審査員の任期は1年とする。ただし、再任を妨げない。

2 審査時に審査員に欠員が生じたときは、残りの審査員で審査を行うものとする。

3 審査委員長に事故あるときは、他の審査員の中から協議の上で指名する。

審査員の出品について

第5条 審査委員長及び審査員の出品は、上限2点までとする。

ただし、新種部門への出品は除く。

審査結果

第6条 審査委員長は、審査の結果を理事長に通知しなければならない。

雑則

第7条 この規程に定めるもののほか、審査委員会の運営等に関し必要な事項は、審査委員会が別に定める。

ヒレ長部門



第一席

白体外光
ヒレ長

野崎 卓児

第二席



ピンクスワロー
群馬県 山下 定二

第三席



朱赤ヒレ長
広島県 上山 幸延

第四席



茶バンダヒレ長ダルマ
広島県 百田 紘章

第五席



ブラック黄金ヒレ長
鳥取県 木村 弘和



ブラックスワロー
鳥取県 木村 弘和



体外光ダルマヒレ長
愛知県 鈴木 高弘



黄アルビノヒレ長
愛知県 鈴木 高弘



朱赤ヒレ長
群馬県 中島 晃



ヒレ長体外光
群馬県 深井 久男

ヒレ長部門



白ヒレ長
広島県 野村 和己



朱赤スワロー
広島県 神原 美和



ラメヒレ長
徳島県 渡部 敏史



黒ラメヒレ長
愛媛県 永井 豊



黄金スワロー
愛媛県 永井 豊



黒ヒレ長
埼玉県 清水 昭紀



茶ヒレ長ダルマ
広島県 百田 紘章



黒ヒレ長
群馬県 山下 定二



アルビノスワロー
東京都 常盤 由美子



アルビノヒカリスワロー
東京都 西澤 融哉



ブラックバンドダルマスワロー
東京都 西澤 融哉

単体上見種部門



第一席

**朱赤透明鱗
更紗錦**

橋本 博行

第二席



朱赤透明鱗錦

群馬県 高柳 廣好

第三席



紅白

新潟県 小林 正彦

第四席



紅白錦ラメ

広島県 中原 鈴子

第五席



紅白ラメ

広島県 石川 正



全身体内光

三重県 木野 勝己



朱赤透明鱗

広島県 岩田 秀樹



三色

兵庫県 年綱 秀行



シルキーラメ

兵庫県 年綱 秀行



黒ラメ

広島県 新田 正雄

単体上見部門



非透明鱗三色
山口県 竹島 敬三



青黒体外光
広島県 野崎 卓児



三色
広島県 野崎 卓児



全身体内光
広島県 和田 敏拓



三色ラメ
鳥取県 木村 弘和



朱赤透明鱗二色
鳥取県 佐々木 宏光



黄金ラメ
鳥取県 山田 康子



青体外光
鳥取県 山田 康子



オーロララメ
鳥取県 山田 康子



朱赤錦
岡山県 竹下 成彰



朱赤透明鱗
鳥取県 石倉 仁美



朱赤透明鱗錦
愛知県 鈴木 高弘



赤黒
新潟県 諸橋 正俊



赤黒
新潟県 諸橋 正俊



ブラック体外光
千葉県 井越 英樹

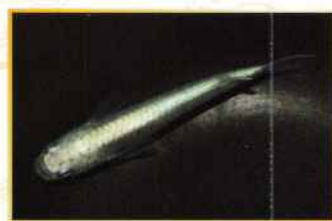
単体上見部門



全身体内光
栃木県 三村 均



全身体内光
新潟県 小林 正彦



ブラック体外光
栃木県 加藤 一昭



体内光頭光
栃木県 加藤 一昭



体外光体内ブルー
広島県 中村 茂紀



黄体外光
広島県 神原 美和



三色錦透明鱗
広島県 神原 美和



三色ラメ
広島県 神原 美和



朱赤透明鱗
広島県 藤本 邦夫



黄金透明鱗
広島県 藤本 邦夫



黄金透明鱗
広島県 藤本 邦夫



朱赤透明鱗更紗錦
兵庫県 橋本 博行



強光体外光
徳島県 渡部 敏史



朱赤透明鱗
広島県 田邊 直見



朱赤透明鱗錦
広島県 田邊 直見

単体上見部門



黄金体外光
愛媛県 永井 豊



錦
島根県 原田 暁子



丹頂三色錦ラメ
広島県 中原 鈴子



黄金錦体外光
広島県 中原 鈴子



黄金体外光体内光W光
広島県 中原 鈴子



黒丹頂
広島県 中原 鈴子



三色錦
広島県 中原 鈴子



朱赤体外光
埼玉県 清水 昭紀



三色ラメ
群馬県 高柳 廣好



三色ラメ
群馬県 高柳 廣好



三色ダルマ
鹿児島県 岩切 孝二



三色ラメ
鹿児島県 岩切 孝二



体外光
埼玉県 大木 繁夫



透明鱗二色
埼玉県 北林 明美



透明鱗三色
埼玉県 北林 明美

単体上見部門



クリアブラウンラメ
広島県 石川 正



朱赤透明鱗錦ダルマ
広島県 石川 正



全身体内光
広島県 石川 正

自由展示部門



第一席

和室
奥野 浩



第二席

INAKA
竹岡 広文



第三席

屋久島を憶う
木下 富美代



火の鳥とメダカ
年綱 秀行

日本メダカ品評会 審査要領規定

1. 日本メダカ協会品評会審査について

(1) 予審(予選審査)

- ①各審査委員は、各部門で優秀と思われる上位3点に投票する。
- ②審査委員から、1票以上の投票があったものを決勝に進める。

(2) 決勝(決勝審査)

- ①決勝に進んだ対象メダカを、審査補助員が取りまとめて採点票を作成・配布し、各審査委員とともに決勝対象メダカの確認を行う。
 - ②決勝対象メダカについて、体型50点・体色30点・魅力度20点の計100点満点として各審査委員が加減方式で採点する。
 - ③全ての決勝対象メダカの審査が終了した後、審査の公平・公正を期すため、採点した審査委員6名分の得点のうち、最高点と最低点を除き、その他の4名分の得点を集計対象得点として集計員が集計する。
 - ④各部門において、集計後の得点が高い順に部門1席～5席を選出し、審査委員長が確認のうえ、賞を確定する。
 - ⑤賞が決定後、賞詞を受賞対象メダカ展示前に明確に設置する。
 - ⑥立会人は、審査・集計・賞の決定等の全作業について、監査を行う。
- ※上見部門については、審査基準に応じて、横見での審査を行う場合がある。
※水槽部門については、メダカ個体だけの評価でなく、水槽全体の調和を重視して採点する。
※自由展示部門については、メダカ個体重視ではなく、器や装飾等全体の調和を重視して採点する。ただし、病気のメダカや不具合のあるメダカについては、大きな減点の対象とする。
※出品個体について、全審査委員協議の上、出品部門の変更を行う場合がある。

2. 最優秀日本メダカ協会賞、優秀日本メダカ協会賞の選出について

(1) 審査方法

- ①全部門において、バラエティ部門と自由展示部門を除く最も得点の高い受賞メダカを最優秀日本メダカ協会賞に選出する。優秀日本メダカ協会賞は、全部門の1席を獲得したメダカの中から、自由展示部門を除く2番目、3番目に高い得点の受賞メダカを選出する。
- ②前号①において、同点の場合は、各審査項目を総合的に勘案して、全審査委員で協議を行う。協議が調わない場合は、審査委員長が決定する。

3. 審査委員会名簿

- (1) 審査委員長 寺井 道典
- (2) 審査委員 大場 秀幸 馬場 浩司 和田 敏拓 福永 恵 佐々木 圭 今村 武徳
- (3) 審査補助員 寺林 俊了
- (4) 立会人 皆本 仁美
- (5) 集計員 木村 弘和 百田 紘章

平成29年度協会新種認定品種



認定種 第27号

ヒレ長ビッグアイ体外光

作出者:仁井谷 啓隆



認定種 第28号

ブラックビッグアイ

作出者:仁井谷 啓隆

日本メダカ協会の御案内

日本メダカ協会は、メダカ文化の発展・振興及びメダカ愛好家の方々の交流を目的として作られた団体です。全国に支部を設立し、メダカ飼育に関する講習会及び会員相互の情報交換の場を積極的に設け、メダカ愛好家同士のコミュニケーションを図り、愛好家の更なる飼育レベル向上を目指しています。

協会の活動としては、日本メダカ品評会及び各地での支部展示会等のイベント開催、会報誌・品評会写真集・品評会入賞メダカカレンダーの作成・配布を行っています。その他、愛好家等によって作出された新種メダカの認定及び登録を行い、個々のメダカ作りへの意欲向上を図ると共に、各種メダカの基準の確立や同種異名問題についても取り組み、メダカ文化発展に寄与する活動を行います。

●設立年について

平成20年9月22日に設立式を執り行い、準備期間を経て、平成21年4月から日本メダカ協会としての事業・活動を開始しています。

●設立経緯について

改良メダカを、錦鯉・金魚に次ぐ「日本における、第3の観賞魚文化」として確立し、後世に未永く残すことを目的としています。個人単位での活動ではなく組織・団体を設立して活動することにより、国内外に広く発信し、将来的には公に認められる組織・団体とするために発足しました。

平成21年4月の第1回春季日本メダカ品評会開催が日本メダカ協会としての事業スタートとなり、この品評会が全国に改良メダカを発信し、全国に改良メダカブームを引き起こすきっかけとなっています。

●会員の種類及び資格

会員の種類	資格
正会員（個人会員）	本会の目的と活動を理解し、賛同する個人
正会員（支部会員）	本会の目的と活動を理解、賛同し本会の支部に所属する個人
家族会員	正会員と世帯を同一とし、本会の目的と活動を理解し、賛同する個人
賛助会員	本会の目的と活動を理解し賛同する、正会員の資格を有しない法人、団体、機関等

●入会金及び年会費

会員の種類	入会金	年会費
正会員	2,000円	6,000円
家族会員	1,000円	3,000円
賛助会員	不要	一口 20,000円※口数は任意とし、相互の協議により決定する。

●年会費月割計算表

入会月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
正会員	6,000円	5,500円	5,000円	4,500円	4,000円	3,500円
家族会員	3,000円	2,750円	2,500円	2,250円	2,000円	1,750円

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	3,000円	2,500円	2,000円	1,500円	1,000円	500円
	1,500円	1,250円	1,000円	750円	500円	250円

●会員の特典

正会員・家族会員

- ・日本メダカ品評会への出品資格が得られます。
- ・会報誌及び日本メダカ品評会の全出品メダカを掲載した写真集並びに入賞メダカを掲載したカレンダーを年1回配布します。
※入会月により配布物をお送りできない場合がありますので、ご了承下さい。
- ・支部に所属ができ、その活動に参加し、メダカ愛好家と情報交換ができます。また、最低会員数5人で新たな支部を作ることができます。
- ・協会本部及び各支部が主催する展示即売場や協力協賛店で会員証を提示すると、会員特典を受けることができます。

●申込方法

- ・郵送でのお手続きの他、協会公式ホームページ（<http://jma-medaka.jp/>）からの申込みが可能です。
- ・入会希望者は、会則と会費規定をよくお読みください。入会申込書を提出いただいた時点で、内容に同意されたものとみなします。
- ・入会手続きが完了した後、会員証発送まで1～2ヶ月掛かる場合がありますのでご了承ください。

●郵送先

〒738-0034 広島県廿日市市宮内 3500-2 日本メダカ協会事務局

TEL: 0829-39-4711

●申込先

お振込先

ゆうちょ銀行 【記号】15160 【番号】29200391 【口座名義】ニホンメダカキョウカイ

※他金融機関からお振込みの際には下記の内容でお振込みください。

ゆうちょ銀行 【店名】五一八（ゴイチハチ）【記号】15160 【番号】2920039

【口座名義】ニホンメダカキョウカイ

日本メダカ協会 支部一覧

甲信越・北陸地方

富士山支部
新潟支部 **NEW!**

関東地方

横浜支部
桐生支部
群馬支部
埼玉彩北支部
湘南支部 **NEW!**
千葉観賞メダカ支部
東京八王子支部 **NEW!**

関西地方

三重支部
兵庫支部

中国地方

広島支部
山陰支部
長州支部
鳥取中海支部
備後支部
福山レインボーメダカ支部

九州地方

九州支部
鹿児島支部

国外

香港支部

支部についての詳しいお問い合わせは、
「日本メダカ協会事務局」までお問い合わせ下さい。

日本メダカ協会事務局

〒738-0034 広島県廿日市市宮内3500-2
TEL(0829)39-4711 FAX(0829)39-4701
ホームページ <http://jma-medaka.jp/>
メール jma.medaka@gmail.com

兵庫支部

2017年春展示会：4月22日(土)～23日(日) / 秋展示会：9月9日(土)～10日(日)

兵庫支部の鈴木です。たつの市赤とんぼホールにて、上記日程で兵庫支部メダカ展示会を開催いたしました。メダカの展示、メダカ販売、メダカすくい、メダカすくい大会、兵庫支部メダカ品評会を開催し、多くのお客様に来場いただきました。今回は、会場の一角に”庭+池”を再現しメダカを泳がせてみたり、メンバーオリジナルの陶器の作品を展示し、いつも以上に楽しい展示会になりました。

兵庫支部の自慢は、お互い気心の知れた”支部メンバー”の存在と、これまでメダカを通じて知り合った多くの”メダカ仲間”の存在です。毎回、兵庫支部の展示会が開催できるのは、展示会のPR、会場の準備、運営、撤収作業に多くの”メダカ仲間”の協力のおかげです。展示会でいつもの顔に会い、いつものようにスタッフとして手伝ってもらい、そして、いつものようにワイワイ楽しく談笑する。本当に感謝しています。

2018年も展示会を開催いたします。これからも兵庫支部をよろしく願いいたします。

《春展示会：2018年5月19日(土)～20日(日) / 秋展示会：9月8日(土)～9日(日)》



広島支部

平成29年度の活動としては、7月15・16日に昨年に続いて広島空港2階出発ロビーにおいて、今年度初となる展示会を開催しました。今回も沢山の方々がメダカの展示やメダカ掬いを楽しんで頂けたと思います。空港ビル職員の方と広島支部でメダカ教室も行い、親子連れの方々がオス・メスの見分け方や飼育方法などの話を真剣に聞かれているのが印象的でした。今年度2回目となる展示会は、7月29・30日に広島市西区にあるマリナホップにおいて行いました。夏休み中だったことと、6月にマリホ水族館もオープンしたこともあり、メダカ展示会の会場にも沢山のお客さんに御来場して頂きました。短期間に2回も展示会が出来たのは支部員の皆さんの協力や関係者の方々のお陰だと思います。今後とも広島支部一同頑張って改良メダカの素晴らしさを伝えていければと思います。



群馬県支部

29年度事業

①日本メダカ協会の事業

春季品評会に参加 入賞2匹(2名) (入選3匹)

秋季品評会に参加 入賞4匹(3名) 優秀賞1匹 (入選5匹)

②展示会

弁天ワッセ協賛(前橋市中心商店街) 変わりメダカ展示即売会 5月3日
市内公共施設でのメダカ展示

③研修・見学会

展示即売会等を見学・研修 ①埼玉県水産試験場 ②桐生織姫支部



④品評会を主催

前橋市・上毛新聞社・群馬テレビが後援 **結果は上毛新聞に掲載**

●第8回前橋めだか自慢大賞(一般愛好家の品評会)

8月6日 前橋プラザ元気2 1 45匹

●第5回群馬県メダカ鑑評会(県会員の品評会)

8月6日 前橋プラザ元気2 1 67匹

●一般3部門、会員7部門で、各部門3位まで表彰。

全出品個体で得点合計上位3匹を優秀賞として表彰。

最優秀は、前橋市長賞(賞状と盾)

優秀賞は、上毛新聞社賞(賞状と盾)、群馬テレビ賞(同)

一般3部門の入賞者には、賞品(優良メダカ)と賞状。

会員7部門の入賞者(各3匹)に賞状。(優秀賞に同点次席には、会長賞を授与)

⑤全員協議会

●総会(弁天ワッセ協賛 変わりメダカ展示会の準備会)

●納涼会(弁天ワッセ反省会、秋季行事の相談)

●品評会表彰式・忘年会

●新年会(次年度行事について)

●情報交換会



湘南支部

湘南支部は、平成29年4月にメダカ好きが集まり新しい支部として設立しました。支部の活動としましては、7月8日に第1回目の支部展示会を神奈川県秦野市「東海大駅」前にあるタウンニュースビルにて開催いたしました。素敵なコンサートレストランを利用してメダカ教室や副支部長のコンサート等、盛り沢山で華やかな展示会となりました。



オープン前からプレゼントメダカを目当てにしたお客さんが並ぶほどの大盛況でしたが、予想外の出来事もありました。会場テラスに設置されたテント屋根の色が赤だったこともあり、窓際に展示したすべてが濃い赤に見えてしまうというアクシデントが発生しました。会場選びや光も慎重に考えないといけないという勉強になりました。



この他、地元湘南地区におけるフリーマーケットに出店。8月20日には、東京浅草で毎年大きく開催されるアクアリウムバスに鉄魚グループと共同で出店。こちらも多くのお客様に改良メダカの魅力をお伝えできたと思います。神奈川からのお客様とは連絡先を交換したりしました。後日こちらの方は、埼玉と千葉で行われた展示会にも足をお運びいただき、大変嬉しく思いました。又、他のメダカ屋さんの展示や水生植物の販売など私たちが大いに楽しむことが出来ました。



メダカや水草など持ち込んだものは完売でした。支部長の秘蔵つ子のメダカは支部員みんなが欲しかったのですが、そこは我慢してお客様のお手元へ。来年はメダカ揃いできるかしら？



会場前から大勢の方が並ばれ人の多さに驚いてしまったアクアリウムバス満員の会場風景です。他の支部の方を含め大勢のお友達にもお越しいただきました。遠方からお越しいただいた方に、感謝とお逢いできた喜びで一杯でした。その他、湘南支部では花見会や同じ神奈川県にお住まいのメダカ愛好家の方宅への訪問など、随時楽しいことを探して一年を過ごして参りました。メダカを通じて知り合った金魚や鉄魚の愛好家の方への訪問など、輪が広がっていています。湘南支部では新たな支部員を募集しております。私たちと一緒に楽しませんか？地域は神奈川県を問いません。近隣の方のご参加をお待ちいたしております。詳細は湘南支部事務局までお問合せください。

新潟支部

皆さん初めまして!新潟支部の諸橋です。新潟支部では10月1日に初めての展示会を致しました。初展示会でいろいろ不安はありましたが初展示会にもかかわらず500人以上の人に来場していただきました!新潟もメダカを飼ってる人がこんなにいるのかと思わせる1日でした。分からない事だらけだったので今年は千葉、群馬、広島と展示会を見て回り参考にさせていただきました。第二回、三回と、展示会をしていき、これからもメダカ業界を盛り上げていきたいと思います!



山陰支部

例年どおり、今年も津和野町にある華泉酒造「ギャラリー興兵衛」にて第六回メダカ展示会を開催しました。今年は、メンバーの都合により開催は秋にと考えていましたが、地元の方や県内外の方々から展示会へのお問い合わせを多く頂き、急ではありましたが7月に開催することになりました。

展示会の準備にあたり、支部会員だけではなく、メダカ愛好家で作っているIWAMI MEDAKA CLUBのメンバーの協力もあり、少ない準備期間ではありましたが無事に展示会を行い、沢山の方にご来場いただくことができました。

回数を重ねる毎に展示会への認知度や期待が高まっているのを感じていますが、まだまだ近隣でも展示会を知らない方や、ご来場頂けていない方が多くおり、広告の方法をもう少し工夫する必要があると感じています。

現在、山陰支部は支部員数がギリギリの状態です。メダカを飼っている人はいてもなかなか協会に入るほど熱狂的なメダカ好きが少ない、居ても私たちが把握できていないのが現状です。これまでは、IWAMI MEDAKA CLUBというグループがあっても仲間内だけで、積極的な活動は出来ていませんでした。もっと沢山の方にメダカに触れてもらう為に、来年はお祭りやイベントなどに少しずつでも参加し、クラブのメンバーも増やしていきたいと考えています。クラブの活動から愛好家が増え、協会の増加に繋がるよう努力していきたいと思ひます。



彩北支部

彩北支部を立ち上げて4年が経ちました。

今年も、春は4月、秋は9月に「本庄商工会議所会館2階大ホール」にて展示会を開催し、多くの方にご来場いただきました。私たちは、展示会とそれぞれのイベントを通じて古来のメダカと新品種や変わったメダカなどを皆さんに見ていただき、楽しい時間を共有出来る場所を作りたいと思っています。

また来年も4月と9月に同場所で展示会を行う予定です。日付が決まり次第、協会ホームページに掲載しますので、ご覧いただければと思います。近隣の方、また遠方の方など、皆様のご来場を心よりお待ちしております！

また、「埼玉・彩北支部」の会員を募集しています。少しでも興味のある方はぜひお問い合わせください。



桐生支部

私たち日本メダカ協会桐生支部は結成して2年が経ちました。

10月1日の日曜日には、第4回目の展示会を支部員並びに織姫友の会の皆様のご協力を頂き、賑やかに開催することができました。また、会場周辺の方々にもご協力を頂き、駐車場の提供や飼っていたメダカをメダカ掬いに提供して頂くなど、周辺の皆様のご理解も進んでいます。展示会当日は、地元地方紙で事前の報道もあり、人気のメダカ掬いを目当てに開場時間前から長蛇の列ができ、また、場内に展示した観賞用改良メダカの種類の高さにびっくりした方や自分も飼ってみたいという方も多くいました。

展示会の成功は、支部結成より日本メダカ協会最優秀賞を今回で3回、優秀賞を2回という栄誉を頂いた成果であると思っています。これからも、支部員一同勉強を重ねて頑張っていきます。



鳥取中海支部

皆様こんにちは!鳥取中海支部事務局 佐々木と申します。

鳥取中海支部は今年、中国地方最大級のフラワーパーク「とっとり花回廊」にて展示会を開催いたしました。また支部員も順調に増え、楽しくメダカ飼育をやっています。とっとり花回廊では沢山の皆様にご来場頂き、改良メダカの魅力を知っていただけたと思います!

来年は展示会の舞台を境港市の夢みなとタワーに移し、盆栽とメダカのコラボレーションをしていきたいと思っています。鳥取中海支部は今後も新しいメダカ仲間を増やしていき楽しくメダカライフを皆さんで分かち合いたいと思っています!あくまで趣味の会ですので明るく楽しく活動を行なっていききたいと思います!今後も改良メダカの魅力を知っていただけるよう一致団結して活動をしていこうと思います。

また、支部会員の山田さんが毎年恒例のメダカまつりを8月に開催して下さり、パーベキュー、メダカ談義、メダカが当たる抽選会など沢山のイベントを企画して下さり、協会員以外のメダカ愛好家たちも集まり、賑やかなお祭りになりました!来年も開催されますので是非遊びにきてくださいね!

メダカまつりの様子





第9回 日本メダカ品評会